

心臓病と薬

～心筋梗塞・狭心症編～



加古川医療センター

薬剤部

本日の内容



- 心筋梗塞・狭心症とは？
～動脈硬化って怖い！～
- 心筋梗塞、狭心症の治療

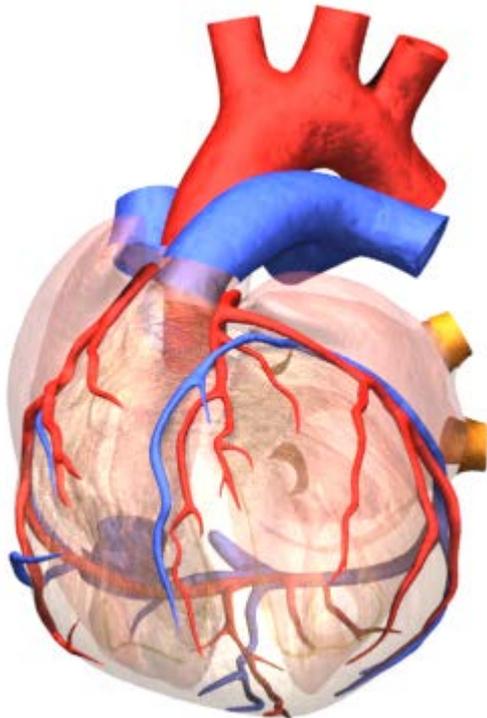


心筋梗塞、狭心症とは？



心臓

役割



全身に血液を送る

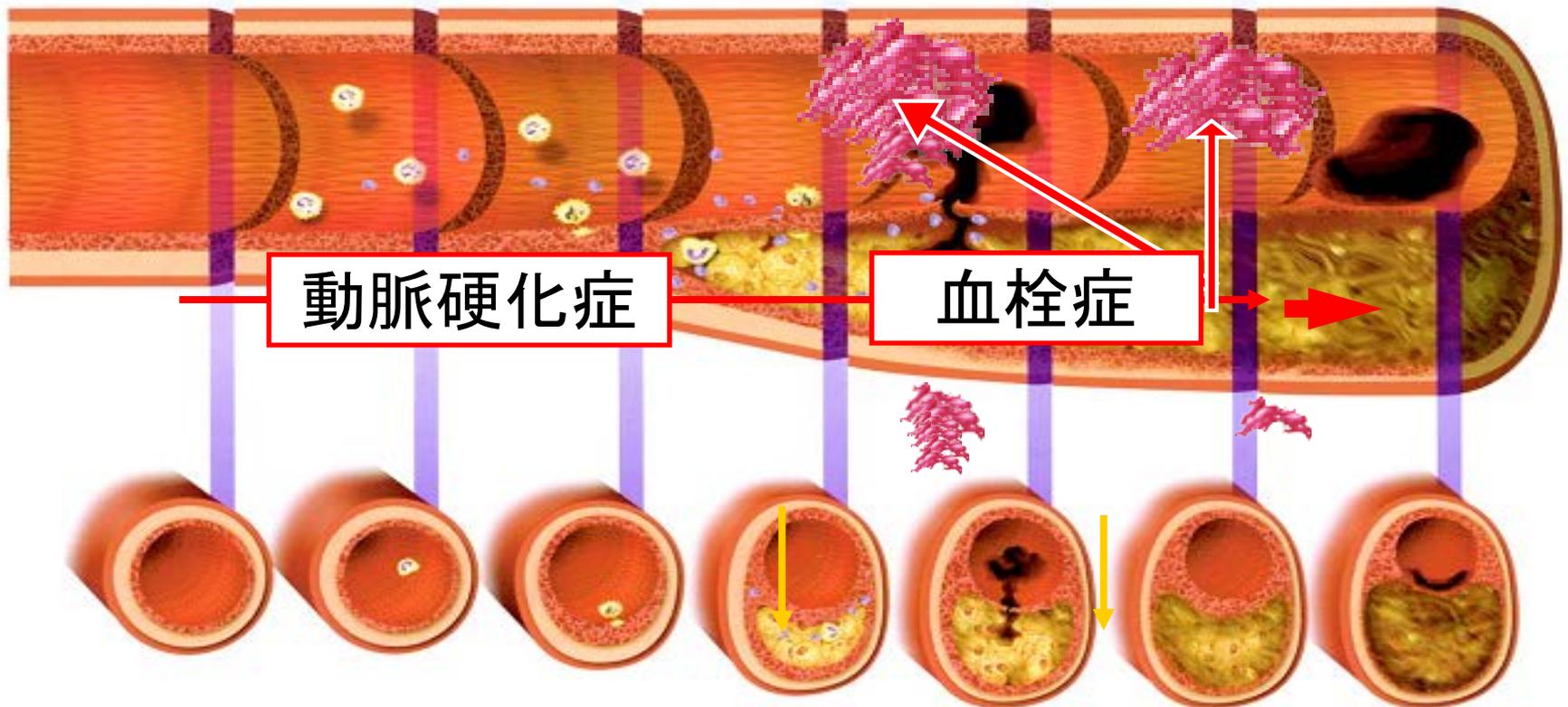
ポンプ機能

⇒全身に酸素や栄養を送る

⇒古い血液を回収する



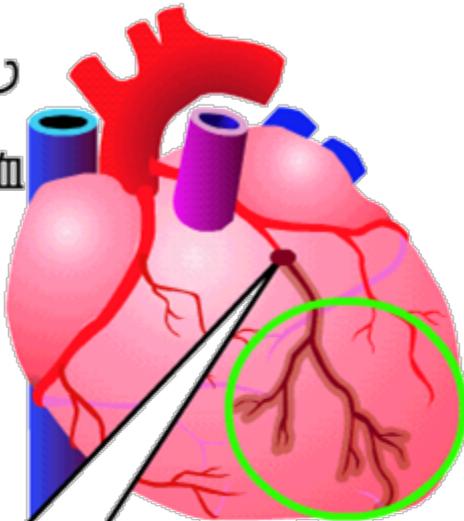
動脈硬化とは...



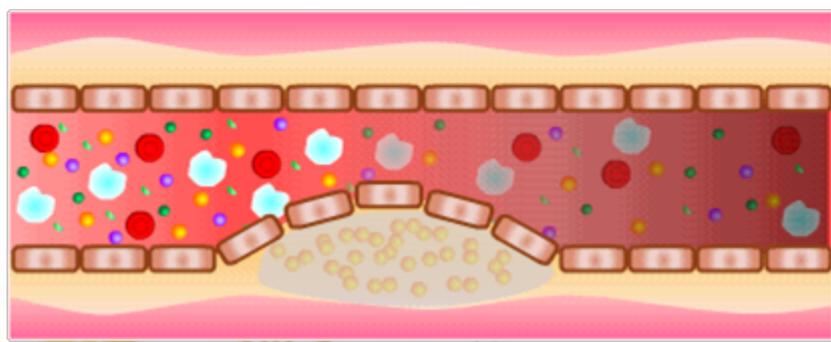
1. Libby P. *Circulation* 2001; 104: 365-372.より改変

狭心症

● 動脈硬化のため冠動脈が狭くなり一時的に酸素が不足する心筋虚血状態になる

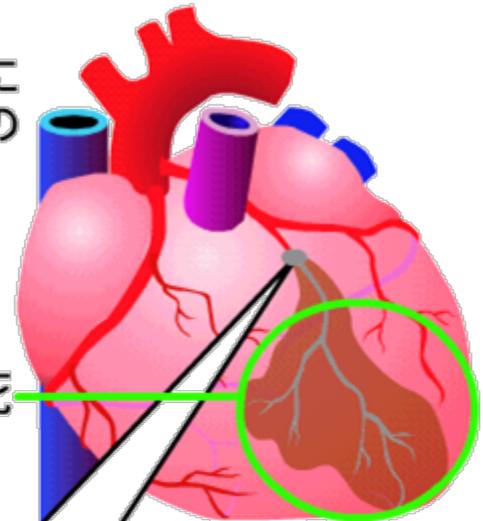


心筋虚血

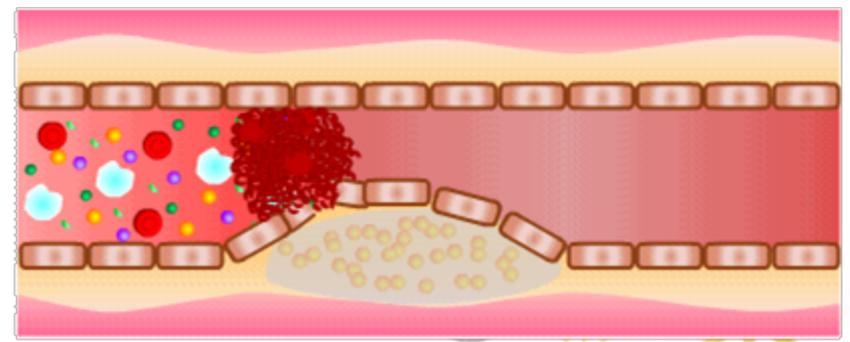


心筋梗塞

● 冠動脈硬化で狭くなっているところに血栓ができて血流の供給が途絶えて、心臓が壊死する



心筋壊死



心筋梗塞、狭心症の治療



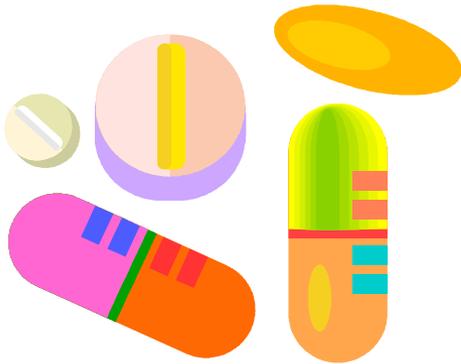
治療の目的

- 1 胸痛を起こさない！
- 2 血管を詰まらせない！
- 3 動脈硬化を進行させない！
- 4 再発を起こさない！



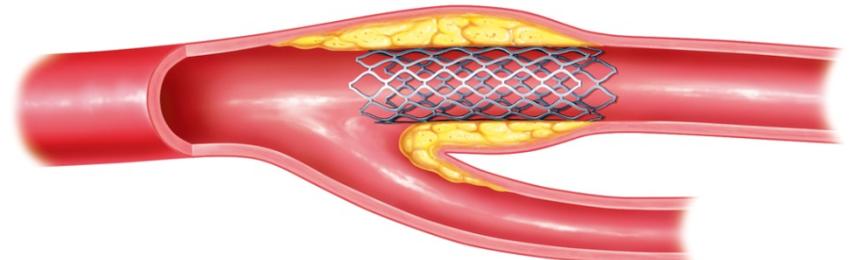
治療方法

● 薬物療法



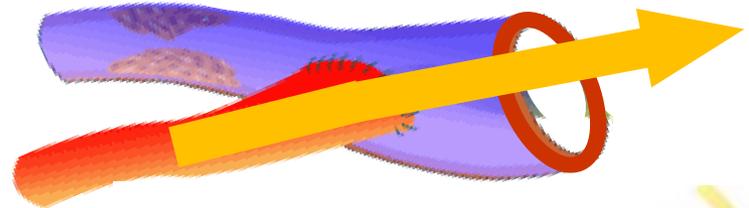
- ・胸痛等の症状の発現防止
- ・心臓病の再発予防

● カテーテル治療



- ・ステントにより血管をひろげる

● 冠動脈バイパス手術



- ・冠動脈に別の血管をつなげる

心臓病で使う薬



心筋梗塞・狭心症の治療薬

1 胸痛を起こさない！

⇒冠動脈を広げる薬

2 血管を詰まらせない！

⇒血をサラサラにする薬

3 動脈硬化を進行させない！

⇒コレステロールを下げる薬

4 再発を起こさせない！

＊ ＊ ＊ ⇒心臓を保護する薬 ＊ ＊ ＊

～胸痛を起こさない！～

1 冠動脈を広げる薬

■ 硝酸薬等

例. ニコランジル錠



一硝酸イソソルビド錠



硝酸イソソルビドテープ



～胸痛を起こさない！～

1 冠動脈を広げる薬

心臓の周りを取り巻く冠動脈を広げる



血液の流れが良くなる

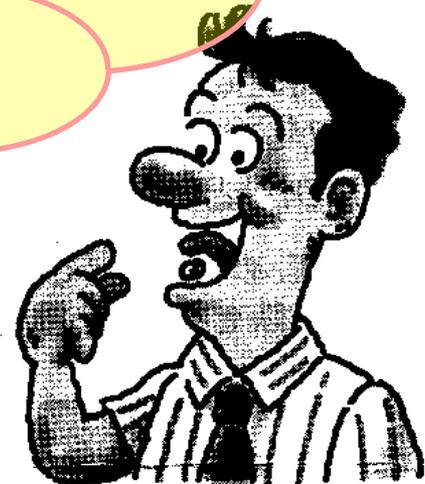
心臓の負担を軽くする



ニトロペン・ミオコールスプレー等の使い方

- 狭くなった血管を広げる薬
- 舌の下から吸収されて、すぐに効果を発揮

舌の下に
おいて(スプレーして)
くださいね。



～血管を詰まらせない！～

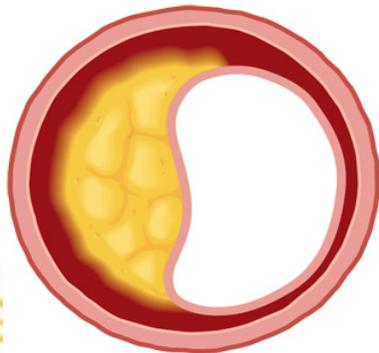
2 血をサラサラにする薬

■ 抗血小板薬

例. バイアスピリン錠
クロピドグレル錠
エフィエント錠



動脈硬化(黄色)

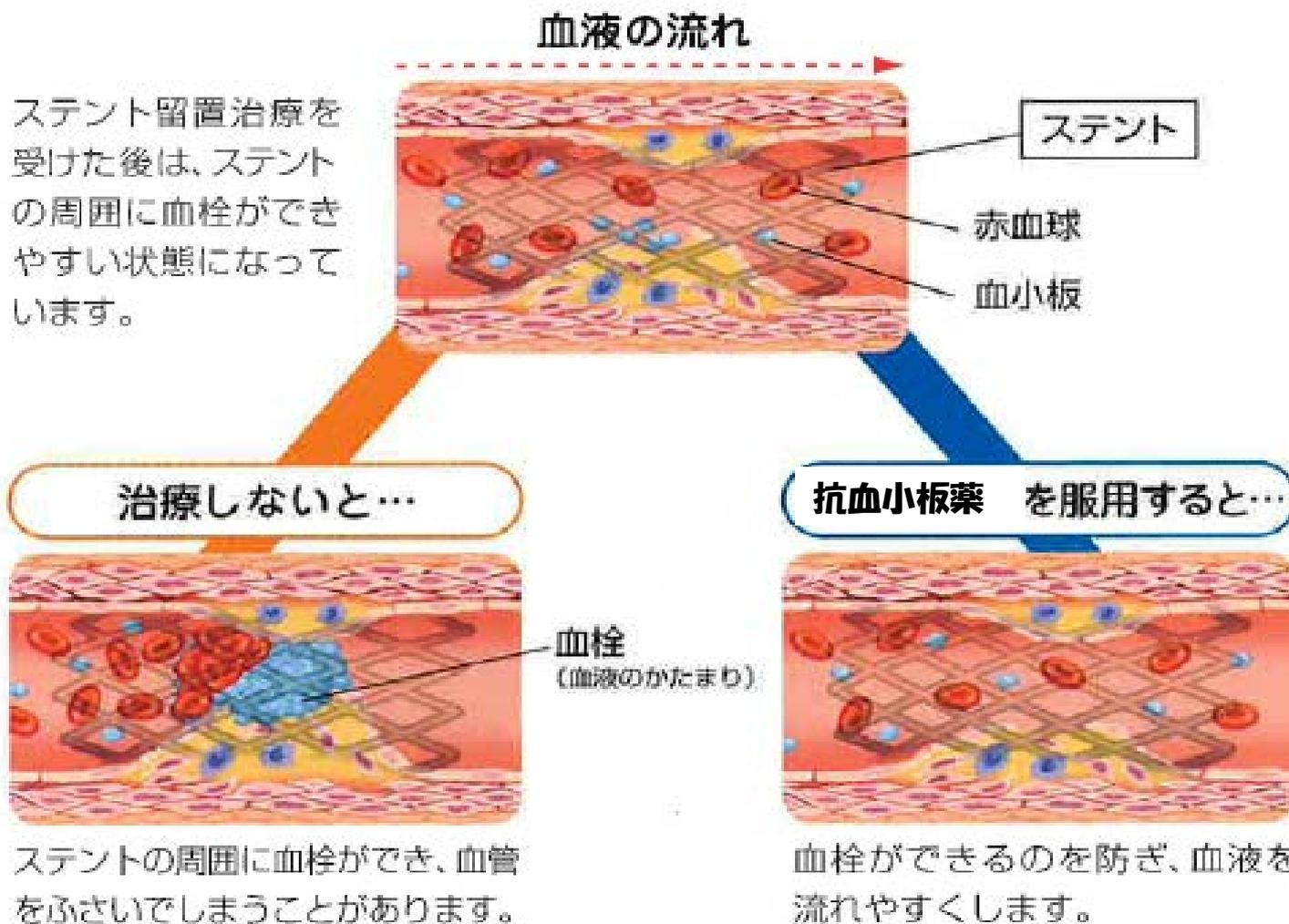


血小板血栓(赤茶色: 血のかたまり)



プラークの破裂

カテーテル治療後も 血をサラサラにする薬が必要です。



抗血小板薬服用中、気をつけて！

- ひどいあざ
- 歯ぐきからの出血
- 色の濃い尿
- 止まらない鼻血
- 目の充血

思い当たることがあれば、
主治医までご相談下さい。



～動脈硬化を進行させない！～

3 コレステロールを下げる薬

■ スタチン系

例.アトルバスタチン錠



ロスバスタチン錠



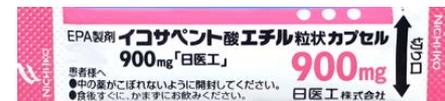
等

■ その他

例.ベザフィブラート錠



イコサペント酸エチル



～動脈硬化を進行させない！～

3 コレステロールを下げる薬

コレステロールを下げる



動脈硬化の進行抑制



再発防止・再入院の抑制
(二次予防)



リスクに応じた脂質管理が必要です！

	脂質の目標値 (mg/dL)		
	LDL コレステロール	HDL コレステロール	中性脂肪
一次予防 (通常)	160未満	40以上	150未満
二次予防 (冠動脈疾患 の既往)	100未満 (70未満)		

～動脈硬化を進行させない！～

3 コレステロールを下げる薬

■ スタチン系

例.アトルバスタチン錠



ロスバスタチン錠



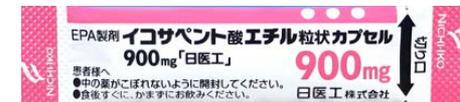
等

■ その他

例.ベザフィブラート錠



イコサペント酸エチル



～動脈硬化を進行させない！～

3 コレステロールを下げる薬

【スタチン系薬の注意すべき副作用】

横紋筋融解症

初期症状：筋肉痛、脱力感、尿が赤くなる



横紋筋融解症の特徴と 間違いやすい症状

特徴	間違いやすい症状
<ul style="list-style-type: none">○ 四肢の脱力 両側性。 立ち上がれない、歩けない、 荷物を持てない、力が入らない等 必ずしも痛みを伴わない○ 褐色尿(コーラ様) ミオグロビンの尿中排泄による	<ul style="list-style-type: none">× 局所的な筋肉痛 つまむと痛い× 関節痛 指、手、肘、足、膝など。 特に片側性の場合× 腰痛× 片側性のしびれ

～再発させない！～

4 心臓を保護する薬

■ β 遮断薬

例.カルベジロール錠



ビソプロロール錠



■ ACE阻害薬、ARB等

例.イミダプリル錠



オルメサルタン錠



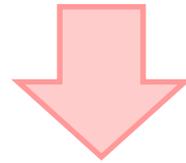
心臓保護薬の働き

■ β 遮断薬

交感神経の働きを抑え、心臓の収縮や心拍数を減少

■ ACE阻害薬・ARB

高血圧や動脈硬化等を引き起こすホルモンの過剰な活動を抑え、血管を拡張



心臓の負担軽減・再発予防

薬の「坂道を登る馬車」のたとえ



β 遮断薬

ACE阻害薬・ARB

心筋梗塞・狭心症の治療薬

1 胸痛を起こさない！

⇒冠動脈を広げる薬

2 血管を詰まらせない！

⇒血をサラサラにする薬

3 動脈硬化を進行させない！

⇒コレステロールを下げる薬

4 再発を起こさせない！

※ ※ ※ ⇒心臓を保護する薬 ※ ※ ※

お薬と上手につきあう方法

医師の指示通り、きちんと服用しましょう

お薬の飲み合わせに注意しましょう

お薬手帳を利用しましょう

できるだけ薬のことを覚えましょう

薬は自己判断で中止しないようにしましょう

お薬は、シートから出して 飲んでくださいね



ご清聴ありがとうございました

